

2023 年度 昆虫 DNA 研究会第 19 回研究集会

プログラム

7月22日(土)

13:00～13:10 開会の挨拶・諸説明

13:10～15:00 一般講演(座長:大阪公立大学・八木孝司, 京都大学・有本晃一)

1. オオヒラタザトウムシ 2 亜種の遺伝的集団構造の解明
○加藤貴範^{1,2}(¹岐阜大・院連合農学, ²JT 生命誌研究館)
2. 博物館標本を用いたウスバキチョウ *Parnassius evermanni* の系統地理
○鳥巢捷斗^{1,4}・尾本恵市²・矢後勝也³・勝山礼一郎³・加藤徹⁴
(¹北大・院環境・動物, ²東京大, ³東京大・総合研究博物館, ⁴北大・理)
3. 藤岡知夫コレクションを用いたヒメギフチョウの生物系統地理学(続報)
○森田洋史¹・伊澤和義¹・大場裕一^{1,2}
(¹中部大・応用生物, ²中部大・蝶類研究資料館)
4. 中部大学及び春日井市内に分布するヒメボタルの遺伝子解析
○伊藤隼・伊木思海・水野雅玖・大場裕一(中部大・応用生物)
5. 新規 PCR プライマー MtInscts-16S を用いた水生昆虫における環境 DNA 解析
と DNA データベースの重要性
○竹中將起¹・長谷部勇太²・谷野宏樹³・岡本聖矢⁴・東城幸治¹
(¹信州大, ²神奈川県環境科学センター, ³基生研, ⁴土木研)

15:10～18:10 シンポジウム「大澤省三先生を偲ぶ」

永田和宏(JT 生命誌研究館 館長) 挨拶

大濱 武(高知工科大学)

「名古屋大学時代 ファースト・1番打者の大澤先生」

蘇 智慧(JT生命誌研究館)

「大澤先生とのオサムシ研究とその後」

八木 孝司(大阪公立大学)
「大澤先生との交流とチョウの分子系統研究」

大場 裕一(中部大学)
「昆虫 DNA 研究会:大澤先生と、この15年」

中澤 晶子(大澤先生のお嬢様、児童文学作家)
「家庭人、父親としての大澤省三」

北地 直子(一般社団法人 SiCP)
「追悼展示コーナー “大澤先生の書齋から”」

以下の先生方々からも大澤先生の思い出をお話しいただきます

毛利 秀雄(東京大学名誉教授、基礎生物学研究所元所長)
伊藤 建夫(信州大学名誉教授)
岡本 宗裕(京都大学霊長類研究所教授、オサムシ研究の共同研究者)
富永 修(昆虫愛好家、オサムシ研究の共同研究者)
中村 桂子(JT 生命誌研究館名誉館長)
近藤 寿人(JT 生命誌研究館顧問、大阪大学名誉教授)

18:10～18:20 記念撮影

18:30～20:00 懇親会

7月23日(日)

9:00～11:00 シンポジウム「公共データを利用した新知見の発掘」

仲里 猛留(製品評価技術基盤機構)
「昆虫研究に使えるデータベースと解析方法の学び方」

梅 浩平・坊農 秀雅(広島大学・統合生命)
「公共 RNA シーケンスデータを利用したメタ解析による発現変動遺伝子の特定」

横井 翔(農研機構・生物機能)
「公共データベースに存在するシーケンスデータを利用したミツバチのメタ解析」

尾崎 克久(JT 生命誌研究館)
「教師なし機械学習を用いたアゲハチョウ科昆虫の食性進化の解析」

11:00～13:00 館内見学ツアー(希望者)・昼食・役員会議
13:00～13:20 昆虫 DNA 研究会 総会
13:20～16:20 一般講演(座長:京都大学・鈴木智也, 信州大学・竹中將起)

6. タカハシショウジョウバエ亜群の近縁 2 種における交尾器形態および機能の比較(オンライン発表)

○竹下瑛人¹・大宮悠¹・小沼萌¹・澤村京一²
(¹筑波大・院生命地球・生物, ²筑波大・生命環境・生物)

7. カグヤショウジョウバエの闘争行動と求愛行動
大塚慧・宮本健吾・○安達卓(学習院大・理)

8. 寒冷適応種サハリントビケラ(エグリトビケラ科)の進化史
—気候変動と地形的特徴が遺伝構造に与えた影響—

○鈴木啓久¹・竹中將起²・東城幸治²(¹信州大・院総合医理工, ²信州大・理)

9. 絶対送粉共生系を利用する寄生蜂の寄主範囲について

○有本晃一¹・蘇智慧^{2,3}(¹京大・院人間環境, ²JT 生命誌研究館, ³阪大・院理)

10. ナミアゲハの産卵抑制機構

○西岡樹里^{1,2}・宇賀神篤²・尾崎克久²・蘇智慧^{1,2}
(¹阪大・院理、²JT 生命誌研究館)

11. アゲハチョウの産卵管における化学物質受容の分子機構に関する解析

○廣寄由利恵^{1,2}・宇賀神篤²・尾崎克久²・二河成男¹
(¹放送大・院自然環境科学, ²JT 生命誌研究館)

12. NMR-I によるアゲハ類 3 種の蛹内部の経時変化について

池上聖人他 17 名・永井傑他 3 名¹・本田 計一²・○井上 A. 尚³
(東海大・情報理工, ¹東京都市大・理工, ²西条生態学研究所,
³LLC Studio Ace-Enterprise & Pretties)

13. 生命科学と芸術のはざま：1 億年前のホタルの遺伝子を使った
インスタレーション

○大場裕一¹・赤松音呂²
(¹中部大・応用生物・蝶類研究資料館, ²現代美術家)

16:20 閉会